

男女共同参画週間記念講演会

7月2日（日）に男女共同参画週間記念講演会を船橋市勤労市民センターで開催しました。

多くの女性の相談を受けてきた中で浮かび上がった家事・育児・日常生活や仕事、恋愛などでの男性の意識と理想とのギャップ。「男性」という性別への内面的な向き合い方や働きかけ方についてお話を伺いました。グループワークを行い、また、参加者からも質問を多数いただき、大変盛り上がりました。

男たちは「俺たち」と 向き合うことができるのか？

～無自覚のジェンダーバイアスを考える～



講師

清田 隆之さん

(文筆業／恋バナ収集ユニット「桃山商事」代表)

早稲田大学を卒業後、1,200人以上の悩み相談に耳を傾け、「恋愛とジェンダー」をテーマに執筆活動やラジオなどで発信。朝日新聞beの読者の悩みに答える人生相談「悩みのるつぼ」の回答者を務めるほか、新聞や雑誌、ウェブメディアなど幅広い媒体に寄稿する。女子美術大学非常勤講師。

では、どうすればいいのか？

- ・ジェンダーをめぐる現在地を知る
- ・doingとbeing
- ・感情の言語化
- ・自分自身の当事者になる
- ・過去の傷つきや被害体験にも目を向ける
- ・安心して自分語りができる空間
- ・社会とどう関わっていくか

2023年の男性を取り巻く環境

- ・エリート会社員と「無能」がバレル恐怖
- ・「コミュ障」に悩む男性の劣等感と権力欲
- ・東大男子の挫折と自信と処女信仰
- ・「普通」であることが悩みのお笑い芸人
- ・マッチングアプリ依存に陥る男性の虚無
- ・浮気がやめられない男性のミソジニー
- ・DV加害者男性が語った虐待の過去
- ・妻とともに不妊治療に励む男性の苦悩
- ・シングルファーザーの人知れぬ努力と差別
- ・借り物の言葉でマウンティングしていた男性



今回の講演会の様子は、YouTube「千葉県男女共同参画センター公式チャンネル」にて、期間限定で配信しております。上記の二次元コードからご視聴いただけますので、この機会に是非ご覧ください。PCの方はチャンネル名を検索してご覧ください。



❀ 参加者からの声 ❀

- ・ 清田先生自身が「男らしさ」というものに違和感を感じ続けていたのだろうと想像しました。
- ・ 普段ジェンダーを話題にする事などないので、グループワークで7分話すのは長いなと思いつつ楽しかったです。「男らしさ」の解体はぜひ進んでいくと良いと感じました。
- ・ 日々気になっているジェンダー的モヤモヤが、言葉で見ることによって少しその正体の影が見えたような気がして面白かったです。
- ・ あるある話が多く、とても腹落ちしました。
- ・ 男性側視点での話を伺うのは初めてだったので男性側の持つ悩みについて考えてみたいと思いました。
- ・ グループワークでの、自分の話を聞いてもらう体験は貴重でした。
- ・ 自然体の話が良く、もう少し話を聞いてみたかったです。